

前田地区 土地改良事業計画書

農村地域防災減災事業(用排水施設等整備事業)

和歌山県

目 次

第1章 目 的 .....	1	第4章 一 般 計 画 .....	15
第2章 地域及び地積 .....	1	第1節 事業計画の要旨 .....	15
第1節 地 域 .....	1	1. 要 旨 .....	15
第2節 地 積 .....	1	2. 事業別面積 .....	15
第3章 現 況 .....	2	第2節 営農計画及び土地利用計画 .....	15
第1節 気象および海象 .....	2	1. 営農計画の概要 .....	15
1. 一 般 気 象 .....	2	2. 土地利用区分 .....	15
2. 特 殊 気 象 .....	2	3. 作 付 方 式 .....	16
3. 海 象 .....	2	4. 生 産 計 画 .....	17
第2節 土 地 状 況 .....	3	5. 労 働 改 善 計 画 .....	18
1. 地形、土壌及び侵食の程度 .....	3	6. 級地別土地利用区分 .....	18
2. 土 地 分 類 .....	4	7. 土 地 配 分 計 画 .....	18
3. 土地利用の状況 .....	4	第3節 用 水 計 画 .....	18
4. 土地所有の状況 .....	4	第4節 排 水 計 画 .....	19
第3節 水 利 状 況 .....	5	1. 計 画 基 準 雨 量 .....	19
1. 用 水 状 況 .....	5	2. 計 画 排 水 方 式 .....	19
2. 排 水 状 況 .....	6	3. 計 画 排 水 系 統 .....	19
3. 河 川 状 況 .....	9	4. 計 画 排 水 量 .....	21
第4節 道 路 概 況 .....	10	5. 排 水 対 策 .....	21
1. 道 路 概 況 .....	10	6. 湛 水 検 討 .....	21
2. 主要道路一覧表 .....	10	第5節 道 路 計 画 .....	22
第5節 地域農業の概況 .....	11	第6節 農用地造成計画 .....	22
1. 産業別就業人口 .....	11	第7節 洪水調整計画 .....	22
2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の 分散状況並びに専業別農家数 .....	11	第8節 干 拓 計 画 .....	22
3. 動力農機具及び主要家畜頭数 .....	11	第9節 農用地整備計画 .....	22
4. 主要作物作付状況 .....	12	第10節 老朽ため池改修計画 .....	22
5. 農 業 の 動 向 .....	13		
第6節 地域環境の概況 .....	14		
1. 自 然 環 境 .....	14		
2. 社会環境・地域指定 .....	14		
3. 生 活 環 境 .....	14		

第5章 主要工事計画	23
第1節 用水施設	23
第2節 排水施設	23
1. 排水水門	23
2. 排水機	23
3. 排水路	23
4. その他排水施設	23
第3節 道路及び索道	23
第4節 農用地造成	23
第5節 洪水調節施設	23
第6節 干拓施設	23
第7節 農用地整備施設	23
第8節 老朽ため池改修施設	23
第6章 附帯工事計画	24
第7章 工事の着手及び完了の予定時期	24
第8章 環境との調和への配慮	24
第9章 換地計画の概要	24
第10章 事業費の総額及び内訳	25
第11章 効用	26
第12章 関連する事業	27
第13章 現況・計画図面	27

## 第1章 目的

本地区では、近年、洪水による農地の湛水、水路からの溢水被害が発生しており、被害を軽減するための排水対策が求められている。このため、本事業では、内水解析により算定された排水諸元を基に、適切な排水施設の整備を行い、排水能力の向上を図ることにより、農地等への湛水被害を軽減し、農業生産の維持及び農業経営の安定と併せて農地等の保全に資するものである。

## 第2章 地域及び地積

### 第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
農業用排水施設	和歌山県紀の川市貴志川町前田 地内

### 第2節 地積

(令和5年3月現在)

(第2表)

事業名	現況地目	田	畑	原野	山林	その他	計	備考
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業用排水施設	紀の川市	1,580	185	3,560	10,767	6,762	22,854	
	(うち受益地)	(136)				(40)	(176)	
合計		1,580	185	3,560	10,767	6,762	22,854	

### 第3章 現況

#### 第1節 気象及び海象

##### 1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	和歌山地方気象台	かんがい期	非かんがい期	計または平均	備 考
観測期間	平成7年～令和6年	5月～10月	11月～4月		
平均気温(°C)		23.9	10.1	16.7	統計年数30年
降水量	平均(mm)	966.0	464.4	1,430.4	
	基準年(mm)	1,106.4	339.6	1,446.0	
降水日数	平均(日)	16.7	17.7	34.4	
	基準年(日)	14.1	18.3	32.4	
根雪期間				- 日間	
無霜期間	5月1日～10月31日	11月1日～12月16日 3月7日～4月30日		- 日間	
最多風向	ENE	最大風速 (風向)		39.7 m ( W )	

##### 2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 和歌山観測所	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備 考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量(mm) (1879年7月～2025年7月)	353.5	H12.9.11		296.1	S31.9.25		270.0	S40.9.14		265.0	S30.7.6		259.5	H29.10.22		
最大時間雨量(mm) (1933年1月～2025年7月)	122.5	H21.11.11		99.0	S27.7.10		89.5	S58.7.5		68.0	S29.6.29		65.5	S30.7.6		
最大4時間雨量(mm) (1976年～2006年)	144.0	H12.9.11		128.0	H7.7.4		120.0	H1.9.3		115.0	S58.7.5		109.0	S51.9.9		
最大連続雨量(mm) (1976年1月～2025年7月)	375.0	H12.9.11		335.0	H30.7.6		256.0	H1.9.3		261.0	H29.10.23		256.0	H21.11.11		

##### 3 海象

該当なし

(第3表-3)

観測所名		既往最高位 (m)	さく望平均満 潮位(m)	上下弦平均満 潮位(m)	平均潮位 (m)	上下弦平均干 潮位(m)	さく望平均干 潮位(m)	既往最低位 (m)	備 考
観測期間									
実測値									

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目 傾斜区分	田						畑・その他							受益地標高(m)		備考	
		1/1000以下	1/1000~1/100	1/100~1/20	1/20~1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°~8°	8°~15°			15°~20°	20°以上	計	最高		最低
										8°~10°	10°~15°	8°~15°						
農業用排水施設	面積(ha)	4.0	41.0	86.0	5.0	-	136.0	23.0	14.0	-	-	3.0	-	-	40.0	27.0	23.0	
	比率(%)	3	30	63	4	-	100	58	35	-	-	7	-	-	100	-	-	
合計	面積(ha)	4.0	41.0	86.0	5.0	-	136.0	23.0	14.0	-	-	3.0	-	-	40.0			
	比率(%)	3	30	63	4	-	100	58	35	-	-	7	-	-	100			

(第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名	土 壤 統 ( 区 ) 区 分 一 覧 表									面 積 (ha)		備考 (土壌番号)	
	土 壤 断 面								堆積様式	母材	事 業 名		
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土 性			泥炭層 黒泥層 及びグライ層			農業用排水施設		計
					表土 一層	下層土 二層	三層						
灰色土壌粘土マンガン型	灰	含むなし	含む	あり	L	HC	SC	なし	河成水積	非固結堆積岩	20.0	20.0	水田土壌(F51)
灰色土壌壤土マンガン型	灰	含むなし	なし	あり	L	CL	CL	なし	河成水積	非固結堆積岩	12.0	12.0	水田土壌(F53)
灰褐色土壌粘土質構造マンガン型	灰褐	含むなし	なし	あり	CL	CL	-	なし	河成水積	非固結堆積岩	24.0	24.0	水田土壌(G61)
灰褐色土壌壤土マンガン型	灰褐	含むなし	含む	あり	L	CL	S	なし	河成水積	非固結堆積岩	4.0	4.0	水田土壌(G63)
黄褐色土壌強粘土型	黄褐	含むなし	なし	あり	SL	CL	Lic	なし	洪積世堆積	非固結堆積岩	27.0	27.0	水田土壌(I81)
黄褐色土壌壤土マンガン型	黄褐	含むなし	なし	あり	SL	CL	SL	なし	洪積世堆積	非固結堆積岩	20.0	20.0	水田土壌(I83)
礫質土壌砂土盤層型	灰	含むなし	含む	あり	SiL	SiCL	SiCL	なし	洪積世堆積	非固結堆積岩	29.0	29.0	水田土壌(K94)
笠山統	-	含むなし	含む	-	SCL	SCL	SCL	なし	-	-	24.0	24.0	畑土壌
上統	-	含む含む	含む	-	CL	CL	Lic	なし	-	-	16.0	16.0	畑土壌
計											176.0	176.0	

2 土地分類 該当なし

3 土地利用の状況

(令和5年1月現在)

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採 草 放牧地 (ha)	原 野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶 園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
農業用排水施設	紀の川市	19,539	40,661	-	-	-	-	100,634	-	-	1,222	53,818	215,874	
	(うち受益地)	(136)										(40)	(176)	
合 計		19,539	40,661	-	-	-	-	100,634	-	-	1,222	53,818	215,874	

4 土地所有の状況

(令和7年1月現在)

(第4表-4)

事業名	区分	所有別				計	備 考
		個 人 所 有	共有	法人有	県有		
農業用排水施設	面 積 (ha)	176.0	-	-	-	176.0	
	受益者数 (人)	529	-	-	-	529	
	筆 数 (筆)		-	-	-	-	
	権 利 関 係	所有権/耕作権	-	-	-	-	
	備考(関係戸数)		-	-	-	-	

### 第3節 水利状況

#### 1 用水状況

該当なし

(1) 用水系統 該当なし

(2) 用水施設 該当なし

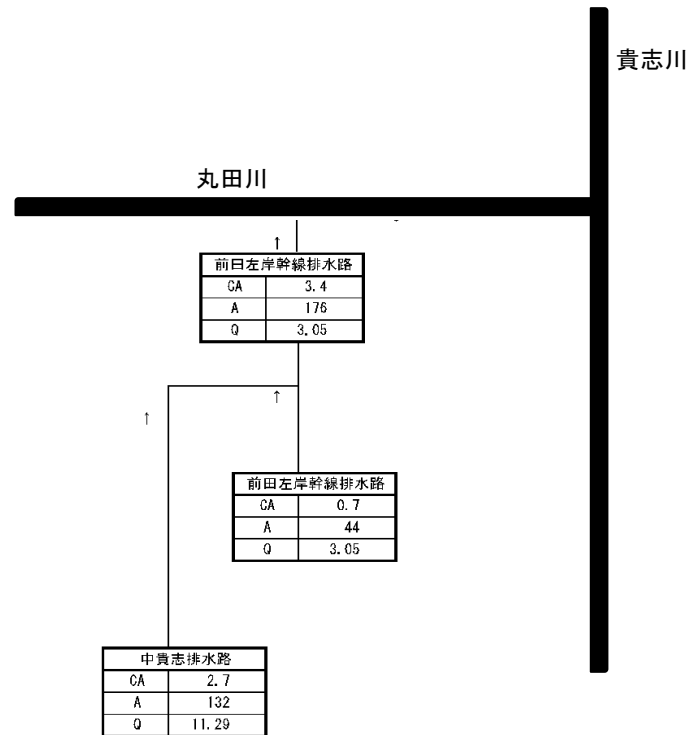
(3) 用水に関する被害状況 該当なし

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 該当なし

## 2 排水状況

地区内の排水は前田左岸幹線排水路及び中貴志排水路により丸田川へ排水し、貴志川に流下している。

### (1) 排水系統





(2) 排水施設  
(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行など	現況排水能力 m <sup>3</sup> /s	備考
			500ha以上		500ha~100ha		100ha未満		箇所	ha			
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha					
農業用排水施設	自然	排水路	-	-	1	176.0	-	-	1	176.0	-	3.050	
		水門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	機械	排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		水門及び排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		排水路及び排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計		-	-	1	176.0	-	-	1	176.0		3.050	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	項目 施設名		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
水門	-	-	-	-	-	-			
機械	排水機	中貴志排水機	176.0	立軸斜流ポンプ	φ800, 1.25m <sup>3</sup> /s × 2台	新設	排水機能強化	国営附帯	
	水門及び排水機	-	-	-	-	-	-		
	排水路及び排水機	-	-	-	-	-	-		
計			176.0						

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考
					湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
									乾	湿	乾	湿	乾	湿			
農業用排水施設	貴志川流域	914	平均	128.0	35.0	5.0	17.0	51.0	132.0	-	-	-	38.0	-	水稻	0.19	
			基準年	254.1	89	20	61	199						いちご	0.11		
	計	914							132.0	-	-	-	38.0	-	キャベツ	0.10	
														はくさい	0.22		
																0.63	

※排水面積、湛水状況は国営和歌山平野地区「貴志川流域」全体

### 3 河川状況

#### (1) 河川状況

本地区の北側を丸田川が西から東へ流れ、南から北に流下する一級河川紀の川水系貴志川に流入し、一級河川紀の川に注いでいる。

(第5表-7)

河川名	項目	流路状況	勾配	断面	安全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	既往最大洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
貴志川		堤防	1/647	複断面・整形	3,100	-	

#### (2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

区分	項目	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害		-	-	-	-	
平均被害額		-	-	-	-	

#### 第4節 道路概況

##### 1 道路概況

該当なし

##### 2 主要道路一覧表 該当なし

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表-1)

市町村名	項目	総	農	林	漁	鉱	建	製	水熱電	通運	小卸	金融	不動	サ	公	そ	備
		数	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	
紀の川市		29,310	4,851	22	13	3	1,833	4,419	102	1,823	3,771	417	215	9,555	1,102	1,184	
計		29,310	4,851	22	13	3	1,833	4,419	102	1,823	3,771	417	215	9,555	1,102	1,184	
比率 (%)		100	17	0	0	0	6	15	0	6	13	1	1	33	4	4	

資料：令和2年国勢調査

2 経営耕地広狭別農業経営体数及び耕地の分散状況

(第7表-2)

市町村名	区分	農業 経営 体数 (経営体)	経営耕地広狭別農業経営体数 (経営体)													1経営体当たり平均農用地面積 (ha)					耕地の 分散状況		備 考		
			0.3 ha 未満	0.3 ~ 0.5 ha	0.5 ~ 1.0 ha	1.0 ~ 1.5 ha	1.5 ~ 2.0 ha	2.0 ~ 3.0 ha	3.0 ~ 5.0 ha	5.0 ~ 10.0 ha	10.0 ~ 20.0 ha	20.0 ~ 30.0 ha	30.0 ~ 50.0 ha	50.0 ~ 100.0 ha	100.0 ~ 150.0 ha	150.0 ha 以上	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計		団 地 戸 数 当 た り	面 積 地 当 た り (ha)
			紀の川市	2,657	254	505	964	460	205	183	66	17	2	-	1	-	-	-	0.2	0.1	0.6	0.9		-	0.9
計	2,657	254	505	964	460	205	183	66	17	2	0	1	0	0	0	0.2	0.1	0.6	0.9	-	0.9	-	-		
比率 (%)	100	10	19	36	17	8	7	2	1	0	0	0	0	0	0	22	11	67	100	-	100	-	-		

資料：2020年農林業センサス

3 主要家畜頭数

(第7表-3)

市町村名	項目	主要家畜										備 考
		乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー		
		数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営体数 (経営体)	
紀の川市		x	1	241	5	-	-	x	1	x	2	「x」は秘密保護上統計数値を公表しないもの
計		x	1	241	5	-	-	x	1	x	2	
100経営体当たり 数量(頭)					9							
飼養経営体数 割合 (%)			0		0				0		0	

資料：2020年農林業センサス

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名			紀の川市				計	平均	作付率 (%)	備 考
総耕地面積 (ha)			4,510				4,510	4,510		
総本地面積 (ha)			4,450				4,450	4,450		
作物名	区分		作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付率 (%)	備 考
	田	表作	水稻	815	521			815		
裏作		大豆	11	105			11	105	0.2	
小計			826				826		18.6	
輪 換 畑	春夏作	野菜類	51	2,669			51	2,669	1.1	
	秋冬作	野菜類	123	4,733			123	4,733	2.8	
	花き	きく	11.3	27,496(本/10a)			11.3	27,496(本/10a)	0.3	
	小計		185.3				185.3		4.2	
樹 園 地	果樹		2,008	1,441			2,008	1,441	45.1	
	小計		2,008				2,008		45.1	
計			3,019.3				3,019.3		67.8	
市町村別延べ作付率 (%)			67.8				67.8			

資料：令和3年作物統計調査 ※水稻・大豆以外の作物はJA聞き取り

5 農業の動向

(第7表-5)

区分	農業経営体			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			地 域 指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A		
変化の状況  (C年を100とする指数)	農業経営体数	89	77	耕 地	92	79	水 稻	92	84	肉用牛	-	53	農振  半島振興  特定農山村  野菜指定産地 〈紀の川市〉 (たまねぎ) 指定 S41年度 (春キャベツ) 指定 S51年度 (夏秋きゅうり) 指定 S54年度 (冬キャベツ) 指定 S59年度	A:令和2年 (2020年農林業センサス)  B:平成27年 (2015年農林業センサス)  C:平成22年 (2010年農林業センサス)
	個人経営体数	89	77	田	86	55	大 豆	50	46					
	団体経営体 (法人)数	83	88	畑	108	216	小 麦	-	-					
	団体経営体 (非法人)数	-	-	樹園地	94	82								
変化の理由	後継者不足や、高齢化により経営体数が減少する中、団体の法人数は増加している。			農地転用等により耕地面積が減少する中、畑面積が増えている。			耕地面積の減少により、水稻・大豆等の作付面積が減少している。			畜産農家の減少により、飼養頭数が減少している。				

資料：2020, 2015, 2010年 農林業センサス、作物統計

「-」…統計数値の非公表等で、変化の状況把握ができないもの

## 第6節 地域環境の概況

### 1 自然環境

本地区は、紀の川市の南西部に位置し、地区東側を貴志川が流下する農村地域であるが、近年、流域の開発(宅地化等)が進み、地目が農地から他の用途に転換されている土地もある。

紀の川市は、市域を東西に貫流する紀の川と、市域の北部、南部に広がる丘陵山地といった豊かな自然に囲まれた地域で、希少な生物が生息する重要な自然環境拠点(ため池、水路、河川等)が数多くある。旧貴志川平池のオニバス群や旧粉河町のキシモツケ群落、また、ため池では、希少な水生植物(オニバス、ウキシバ等)、昆虫類(オオヤマトンボ、ナニワトンボ等)、鳥類(多様なガン・カモ類、オオハクチョウ等)の大切な生息空間となっている。多くの市民は、「自然環境が豊か」と認識しているが、オニバスが激減している等、本市の自然環境が危険にさらされているという意識が希薄である。

### 2 社会環境・地域指定

市域面積は、228.21km<sup>2</sup>(南北19.1km、東西19.4km)、人口は、令和2年の国勢調査では58,816人、世帯数は、23,351世帯となっている。

地域指定は、昭和19年に農業振興地域に指定されているのをはじめ、昭和41年にたまねぎ、昭和51年に春キャベツ、昭和54年に夏秋きゅうり、昭和59年に冬キャベツが野菜指定産地となっている。

### 3 生活環境

交通は、関西国際空港をはじめ、鉄道や阪和自動車道、京奈和自動車道などの道路網が整備され、京阪神市場へのアクセスが容易であり、都市近郊農業を行うことができる恵まれた環境下にある。





4 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目		作物名	作付面積(ha)			作付率(%)		単位面積当収量(kg/10a)			生産量(t)			同左生産量増減の内訳(t)		備考	
	地目名			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当り 収量増加		
農業用排水施設	水田	表作	水 稲	103.2	92.8	△ 10.4	79.8%	71.8%	513	522	9	529.4	484.4	△ 45.0	△ 45.0	-		
			大豆	0.6	1.8	1.2	0.5%	1.4%	97	97	-	0.6	1.7	1.1	1.1	-		
			野菜等	13.2	25.9	12.7	10.2%	20.0%	2,986	2,986	-	394.2	773.4	379.2	379.2	-		
		裏作	野菜	18.8	29.7	10.9	14.6%	23.0%	3,793	3,793	-	713.1	1,126.6	413.5	413.5	-		
			計	135.8	150.2	14.4	105.1%	116.2%				1,637.3	2,386.1	748.8	748.8	-		
	樹園地	通年作	果樹	40.0	40.0	0.0	100.0%	100.0%	1,304	1,304	-	521.4	521.4	-	-	-		
			計	40.0	40.0	0.0	100.0%	100.0%				521.4	521.4	-	-	-		
	合計				175.8	190.2	14.4	205.1%	216.2%				2,158.7	2,907.5	748.8	748.8	0.0	

本地面積 129.3 ha 田  
40.0 ha 樹園地

5 労働改善計画 該当なし

6 級地別土地利用区分 該当なし

7 土地配分計画 該当なし

第3節 用水計画 該当なし

## 第4節 排水計画

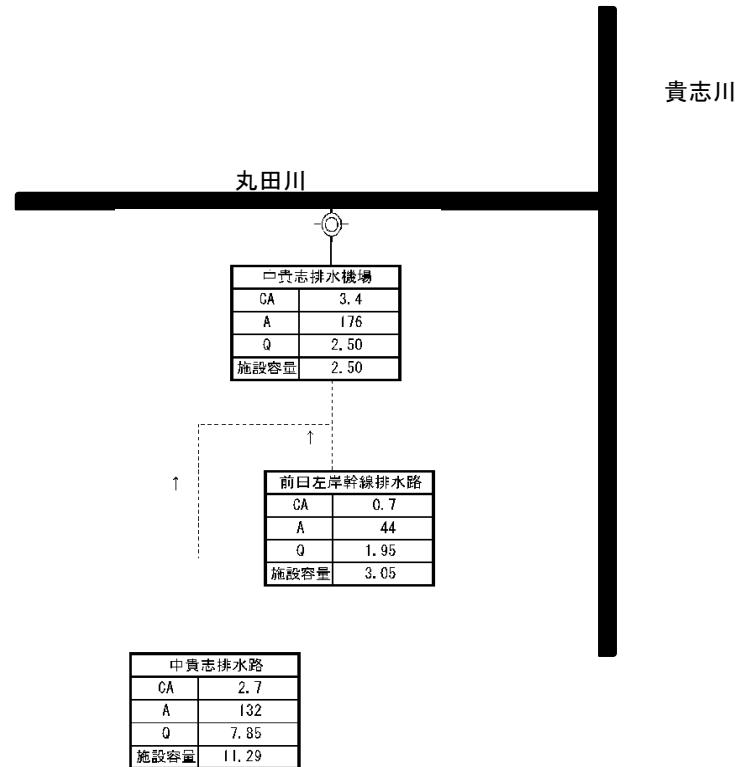
### 1 計画基準雨量

254.1mm (1/10確率雨量 年最大3日連続雨量)

### 2 計画排水方式

自然排水+機械排水

### 3 計画排水系統





4 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (km2)		基準雨量 (mm)	降雨による直接単位 流出量 (m <sup>3</sup> /s/km2)		基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/km2)		全排水量 (m <sup>3</sup> /s)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km2)		備考
	事業名			山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
	農業用排水施設	-	計									自然排水	機械排水			
中貴志	176.0	-	176.0	0.490	2.839	254.1	-	0.781	0.1	0.1	-	7.300	2.5	-	0.881	
計	176.0	-	176.0	0.490	2.839	254.1	-	0.781	0.1	0.1	-	7.300	2.5	-	0.881	

5 排水対策

(1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km2)	受益面積 (ha)			計画排水量		排水本川			備考
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深(m)	名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)	
		農業用排水施設	-	計						
前田樋門	3.329	176.0	-	176.0	7.300	0.3	貴志川	3,100	-	
計	3.329	176.0	-	176.0	7.300	0.3	-	3,100	-	

(2) 排水機 該当なし

(3) 排水路 該当なし

(4) その他 該当なし

6 湛水検討

項目	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	30cmを超える湛水		備考
		最大湛水面積 (ha)	最大湛水時間 (hr)	
現況排水施設	-	4.68	~24	254.1mm (1/10確率雨量 年最大3日連続雨量)
計画排水施設	2.50	2.16	~24	

第5節	道路計画	該当なし
第6節	農用地造成計画	該当なし
第7節	洪水調節計画	該当なし
第8節	干拓計画	該当なし
第9節	農用地整備計画	該当なし
第10節	老朽ため池改修計画	該当なし

## 第5章 主要工事計画

第1節 用水施設 該当なし

### 第2節 排水施設

1 排水水門 該当なし

2 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力	台数 (台)	
排水機	紀の川市貴志川町前田地内	2.50	9.10	6.74	立軸斜流ポンプ	800	2	ディーゼル	90kW	2	
計	-	2.50					2			2	

3 排水路 該当なし

4 その他排水施設 該当なし

第3節 道路及び索道 該当なし

第4節 農用地造成 該当なし

第5節 洪水調節施設 該当なし

第6節 干拓施設 該当なし

第7節 農用地整備施設 該当なし

第8節 老朽ため池改修施設 該当なし

## 第6章 附帯工事計画

該当なし

## 第7章 工事着手及び完了の予定時期

着手 令和6年度

完了予定 令和10年度

## 第8章 環境との調和への配慮

本事業の実施に際し、農業生産性の向上等の目的を達成しつつ、農村地域がもつ二次的自然環境の自然生態系や景観等への負荷及び影響を回避・低減するとともに、良好な環境を創造・保全し、持続可能な社会環境に資するよう、環境との調和に配慮していく必要がある。このため、地域全体の長期的及び広域的な視点で田園環境整備マスタープランに基づき、「環境配慮区域」における環境上の役割に配慮した整備を行うものとする。

### ・環境配慮方針

工事施工に際しては、低騒音型の機械を使用し、周辺的环境に十分配慮する。また、建屋外壁については周辺景観にとけ込んだ塗装を検討する。

## 第9章 換地計画の概要

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

工 種		金 額 (千円)	備 考
事 業 費	土木工事	246,000	
	ポンプ設備	792,000	
	ゲート設備	114,000	
	建屋	64,000	
	小 計	1,216,000	
	測量試験費	45,000	
	用地補償費	7,590	
	小 計	52,590	
	合 計	1,268,590	
	工 雑 ・ 事 務 費		63,000
総 計		1,331,590	

第11章 効用

(第27表)

種 別	項 目	年増加見込純益額 (千円)	年増加見込所得額 (千円)	備 考
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	41,790	72,300	
	品質向上効果	321	17	
	営農経費節減効果	19,417	-	
	維持管理費節減効果	△2,411	△1,534	
農業の持続的発展に関する効果	災害防止効果（農業関係資産）	17,176	37	
農村の振興に関する効果	災害防止効果（一般資産）	96,751	-	
多面的機能の発揮に関する効果	災害防止効果（公共資産）	211	-	
その他効果	国産農産物安定供給効果	8,982	-	
	計	182,237	70,820	

<参考>

総便益額： 3,623,155千円

## 第12章 関連する事業

(第28表)

区 分	事 業 名	事業主体	受 益 面 積 (ha)	事 業 内 容
	国営総合農地防災事業 和歌山平野地区	農林水産省	4,306	排水機(改修、新設)、排水路(改修、新設)、排水管理施設

## 第13章 現況・計画図面

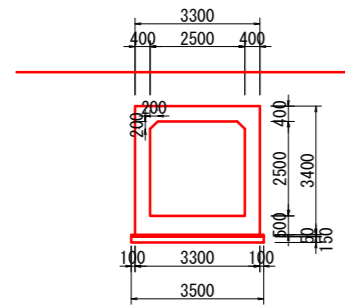
別添 計画平面図 参照



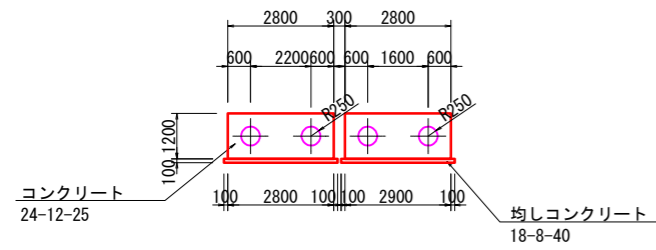
# 中貴志排水機場一般図(2)

S=1:100

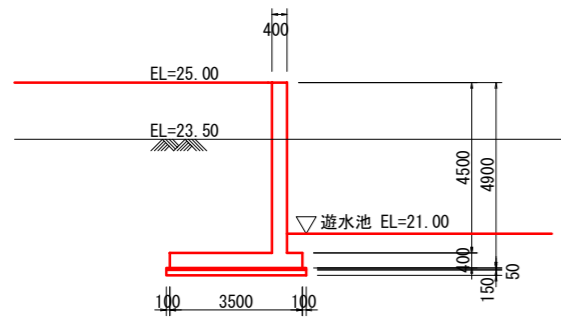
函渠工



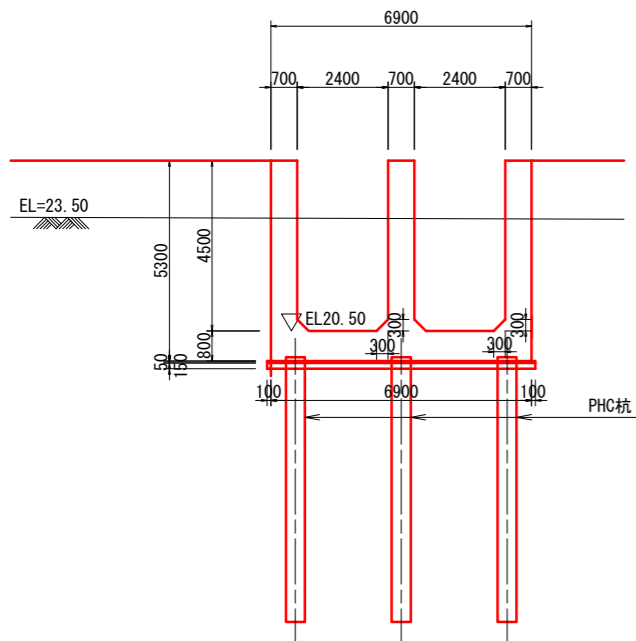
乗越管保護配筋



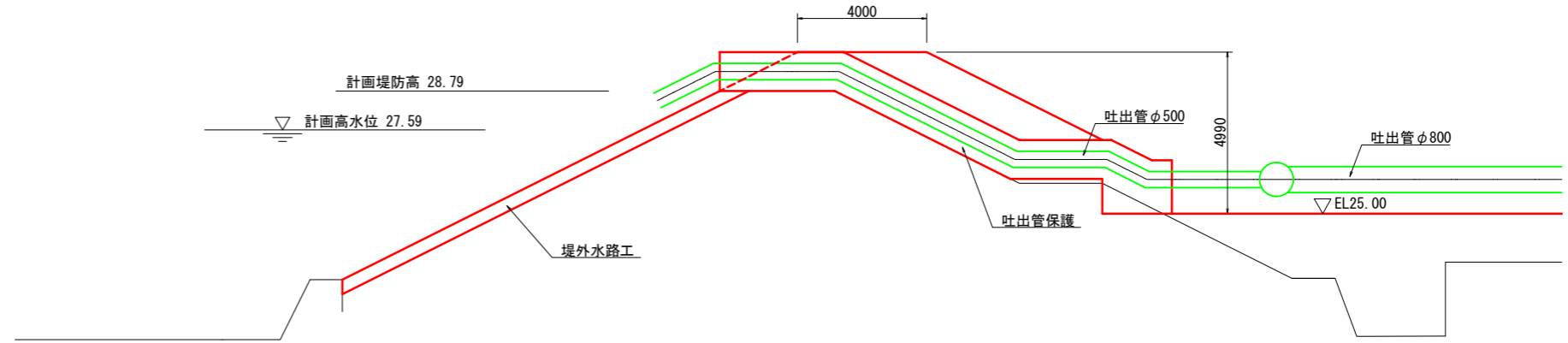
遊水池擁壁工



取付水路



乗り越し部



高水護岸工

